

# 2017 年度事業報告

自：2017 年 1 月 1 日 至：2017 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク

## 1. 活動総括

2017 年度の SPAN の活動も、視覚障害者の就労支援とスマートホン・タブレット端末の普及活動がメインとなりました。

就労支援関連では、年賀寄付金を活用した仙台市、ユニハートからの寄付金を活用した札幌市での視覚障害者就労支援事業を行い、仙台市では職業講習 2 回を、札幌市ではフォーラム、セミナー、指導者勉強会、職業講習 1 回を実施しました。

また、東京しごと財団からの委託による在職者訓練は、10 社 10 名に対して行いました。

さらに、8 月には「職場で求められる PC スキル」をテーマに、視覚障害者職業スキルアップセミナーを開催し、約 50 名が参加しました。

こうした活動により、SPAN は就労支援団体として広く認知されるようになり、その評価は確実に高まっていることを感じました。

スマートホン・タブレット端末の普及活動としては、春以降ほぼ毎月開催されたタブレットサロンには、受講者 10 名が参加し、SPAN の定例の活動として定着しました。

視覚障害者向けの講座は、土曜講座 4 回(受講者 15 名)、ワンポイント講座 2 回(受講者 6 名)、個人対象講座 43 回を行いました。

ただ、各講座とも計画より実施回数が少なく、今後こうした講座を確実に実施していくことが課題です。

外部からの委託事業としては、行政・企業・団体からの依頼により 3 回の講習会を実施したほか、4 月には、最近企業で導入が進んでいる「シンクライアント」、つまり、データやアプリケーションを PC 上ではなく、Web サイトに置いて運用するシステムが視覚障害者に及ぼす影響についての情報交換会を行いました。

そのほかの講座では、110 回を超えたインストラクター養成講座は相変わらずニーズが高く、5 回の講座で 22 名が受講しました。

また、支援を受けている日本ユニシス株式会社からの依頼により、新入社員に対する研修で講演したほか、同社が支援している視覚障害のあるヴァイオリニスト川畠成道氏のコンサートでは、2回にわたりプログラムの音声読み上げなどのデモで参加したほか、10月にはチャリティー販売会に参加して連携を深めました。

外部への情報発信と関係団体との連携では、6月に横浜市で開催された視覚障害リハビリテーション研究発表大会において「職場で求められるPCスキル」をテーマにポスター発表を行ったほか、7月のロビジョンセミナーに出展してSPANの活動紹介を行いました。

テキスト作成では、Office 2013のマニュアル制作が完了し全てのコンテンツをWebサイトで公開したほか、インストラクター養成講座のためのテキストをWindows 10対応で新たに制作しました。また、画面のレイアウトを言葉で説明するマニュアルの制作を開始しました。

会員向けの活動としては、SPANサロン3回(参加者10名)を開催して会員同士の交流を深めたほか、12月には忘年会(参加者20名)を実施しました。

ただ、SPANサロンは計画通りに開催できなかつたほか、参加者も減少気味で、内容や開催時期の再検討が必要だと感じました。

広報活動は、前年度に引き続き広報紙を発行してSPANの活動を内外に発信したほか、毎月発行している「SPANニュース」により、会の活動を会員のみなさんにお知らせしていました。

収支面では、赤字幅は多少減ったものの、極めて厳しい状況が続いており、抜本的な対策が急務となっています。

ただ、申請していた助成金が相次いで獲得できたほか、札幌市での職業講習のために募集した寄付金が目標を達成できしたこと、Webサイトを通してSPANを支援するgooddoには多くの方からのご協力をいただいたことなど、SPANを資金面で支える動きも活発になってきました。

今後はこうした活動をより活発にしていくほか、一段の経費節減に取り組むなどの対策を講じていきたいと思います。

会員数は、正会員は前年度から横ばい状態でしたが、賛助会員は寄付をいただいて賛助会員になった方が多かったことから増加しました。

このように、いろいろと課題はありますが、1年間活動できたのは、ひとえに会員のみなさん、そして SPAN を支えていただいている多くの方々のお力によるものと心からお礼申し上げます。

また、ハードウェアのメンテナンスや Web サイトの運用、また事務処理などの地道な活動で会を支えていただいている方々にも心から感謝いたします。

## 2. 活動報告

2017 年度には以下の活動を行いました。

(別紙「2017 年度活動実績」参照)

## 3. 会員の状況

2017 年 12 月 31 日現在の会費納入会員数は以下の通りです。

区分	男	女	計
正会員	57(52)	43(44)	100(96)
賛助会員			40(34)
合計			140(130)

\*( )内の数字は前年度会員数。

以上